

QMS活動を継続するには ～職種間連携による“QMS維持・継続の課題と工夫”～

QMS-H (Quality centered Management System for Healthcare: 医療における質中心経営管理システム)

2020年3月7日(土) 10:00～17:30

於: 早稲田大学西早稲田キャンパス63号館2階03, 04会議室, 1階ロームスクエア情報ギャラリー

QMS-H研究会代表: 飯塚悦功(東京大学), 副代表: 棟近雅彦(早稲田大学)・水流聡子(東京大学)

医療の質・安全への関心の高まりのなかで、有力な方法の一つと期待されているのが、「QMSアプローチ」です。いかなる分野でも、良質の製品・サービスの提供のためには、当該分野に固有の技術・知識(固有技術)と、それらの技術・知識を組織的に活用するための方法論(マネジメント技術)が必要です。「QMSアプローチ」とは、この考え方にに基づき、医療の質・安全に必要な知識・技術・技能の開発・可視化・構造化・標準化とともに、これらの技術を組織的に活用していくための基礎となる、マネジメントの基本概念の理解、マネジメントシステムの確立・改善、人材育成、組織文化・価値観の確立などに焦点を当てる、組織的な改善・改革の方法論です。

QMS-H研究会は、大学の工学系研究者と病院との共同研究により、「QMSアプローチ」による医療の質・安全の向上をめざしてきました。QMSは、代表的なマネジメント技術であり、質のよい製品・サービスを組織的に提供し、さらに改善を行うための仕組み、仕事のやり方です。これには、仕事のやり方を決めた業務手順書や、実際に仕事をする人、仕事で使う設備やものなど、いろいろな経営資源が関わってきます。QMS-H研究会では、医療にふさわしいQMSの形態はどのようなものであるのか、それを病院に導入・推進するにはどのようなやり方をすればいいのか、10年以上にわたり先駆的な研究を続けてきました。

本年度は、文書管理、中間管理職教育、業務改善指標を取り上げ、共同研究グループを設け、研究を進めてきました。また、昨年度に引き続き、「QMSを維持する難しさ、それを克服する工夫」をテーマとし、職種ごとに4つのグループに分かれて議論を行う「情報交換会」を行いました。それらに加えて、各病院ではそれぞれの重点課題を設定し、1年を通して、その解決のための活動に取り組んでまいりました。本シンポジウムでは、それらの成果をご報告いたします。

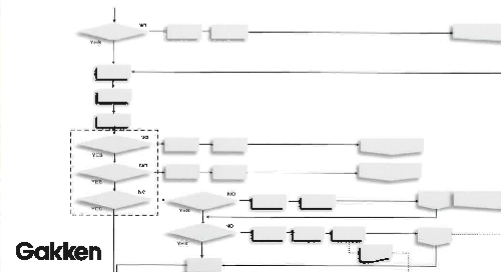
また、本年度は総合犬山中央病院 院長 齊藤雅也氏に、参加病院以外の病院での取り組み事例をご講演いただくとともに、その後のパネルディスカッションにおいて、参加病院メンバーとの意見交換をしていただきます。

医療の質・安全の向上に取り組んでいらっしゃる多くの方々の参加を歓迎いたします。

Organizational Quality Assurance of
Healthcare Quality - QMS Approach

組織で保証する 医療の質 QMSアプローチ

編者: 飯塚 悦功・棟近 雅彦・水流 聡子
編集: QMS-H研究会出版委員会

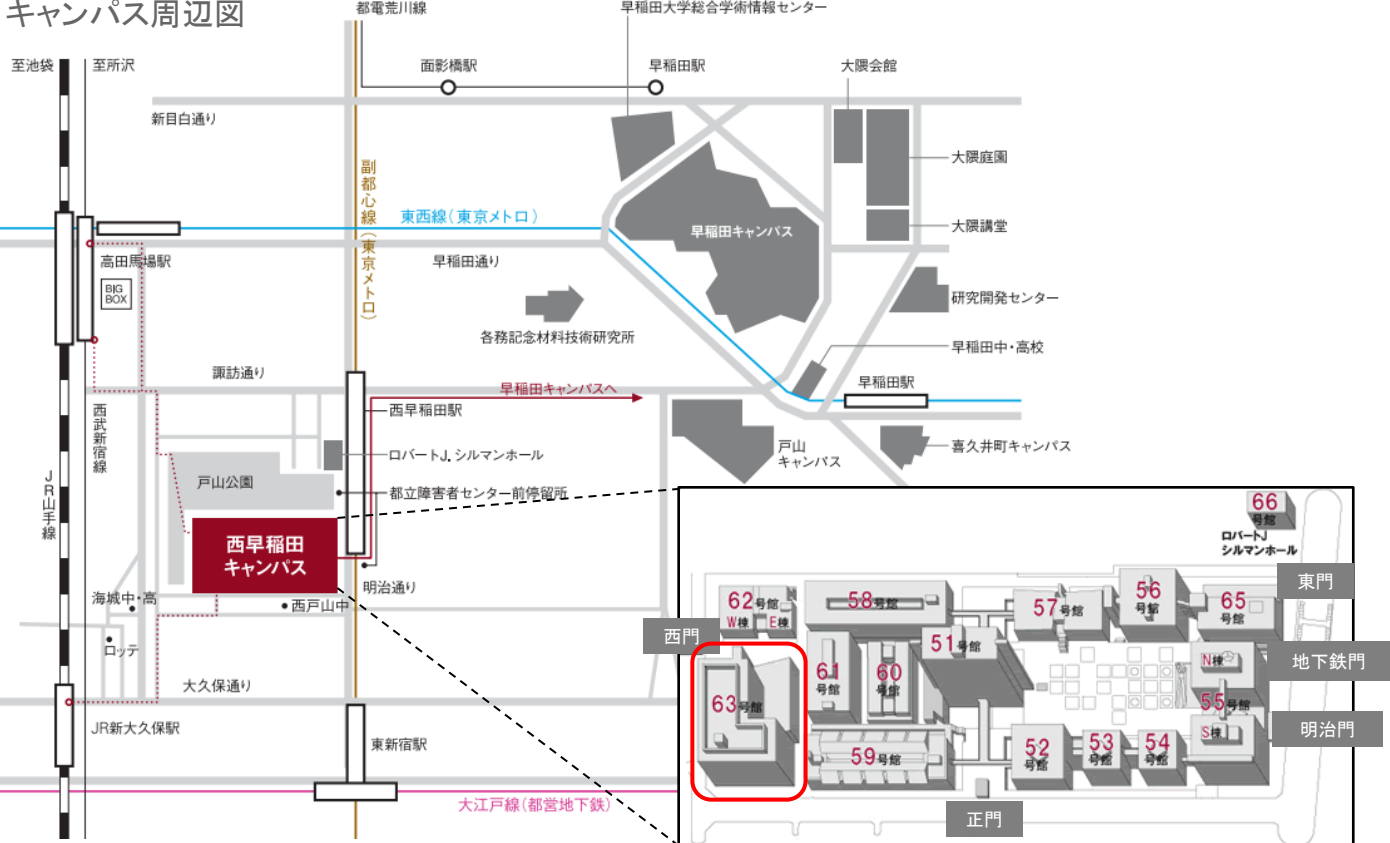


(申込方法:裏面をご覧ください。)

■ 2020年3月7日(土)10:00-17:30

- I. 本研究会のねらい、意義、展望
- II. 共同研究グループの成果発表
・文書管理 ・中間管理職教育 ・業務改善指標
- III. 各病院の重点課題に対する取り組み
・2019年度重点課題に対する取り組み結果の報告
- IV. ポスターセッション、フリーディスカッション
・個別研究テーマの発表 ・各病院の取り組み及び個別研究テーマに関するフリーディスカッション
- V. QMSの活動を継続するには ～情報交換会の成果報告～
・医師、管理者グループ ・医療安全管理者グループ ・事務局グループ ・実務者グループ
- VI. 特別講演「総合犬山中央病院のQMS活動の取り組み(仮題)」 総合犬山中央病院 院長 齊藤 雅也 氏
- VII. パネルディスカッション(予定)
・大学研究者と病院関係者による、課題と工夫に関するパネルディスカッション
- VIII. 今年度のまとめと来年度以降の計画

キャンパス周辺図



【電車】
 西早稲田駅(地下鉄副都心線)
 3番出口から正門まで徒歩2分
 高田馬場駅(JR線, 西武新宿線, 地下鉄東西線)
 徒歩15分

【バス】都バス
 新宿駅西口ー早稲田, 早大理工前バス停
 高田馬場駅ー九段下, 早大理工前バス停

■参加費・参加申し込み:

参加費は無料です。ただし、資料準備のため、2月28日(金)までに参加申し込みをしてください。

必要事項(ご氏名, ご所属, E-mailアドレス, TEL, FAX)を下記参加申込書にご記入の上, シンポジウム事務局まで E-mailまたはFAXでお申し込みください。

シンポジウム事務局 E-mail: qms-h-secretary@tqm.mgmt.waseda.ac.jp
 TEL: 03-5286-3304 FAX: 03-3232-9780

QMS-H研究の詳細は, <http://qms-h.org/index.html> をご参照ください。

【参加申込書】

ふりがな 氏名	ご所属/ 職種	E-mailアドレス	TEL/ FAX